

2027 年合格目標

社会保険労務士講座

受講ガイド

第1版〔2026年5月現在〕

- ・ 教室講座
- ・ ビデオブース講座
- ・ Web 通信講座
- ・ オンラインライブ通信講座

2026 年 2 月～2027 年 8 月

総合本科生 Wide (+Plus)

総合本科生 Basic (+Plus)

総合本科生 (Plus)

速修本科生

基本パック

速修講義パック

直前パック

社会保険労務士試験について

📌 必ずご確認ください

社会保険労務士本試験は毎年1回、8月第4日曜日に実施されます。なお、**TACでは受験申込の代行は行っておりません。受験申込手続は必ず皆様方ご自身で行っていただきますようお願い申し上げます。**

◎ 受験願書の配布

《重要なお知らせ》

第54回（令和4年度）社会保険労務士試験より、インターネットによる受験申込み受付が開始され、今後は「インターネット申込み」を原則とし、当面の間は「郵送申込み」も受け付ける旨が試験センターより発表されました。詳細は社会保険労務士試験オフィシャルサイトにてご確認ください。なお、TACでは受験願書の配布は行っておりません。

希望者は、所定の返信用封筒を作成し、郵送で試験センターへ受験案内及び申込書を請求。
※受験案内の請求方法は、社会保険労務士試験オフィシャルサイト(下記参照)にてご確認ください。

◎ 受験申込受付

2026年4月13日（月）～5月31日（日）（2026年度参考）

◎ 受験料

15,000円（2026年度参考）

◎ 試験日

2026年8月23日（日） ※ 8月第4日曜日（2026年度参考）

◎ 受験資格(主なもの)

社会保険労務士試験を受験するためには、受験資格が必要です。
受験資格は、主に1.学歴、2.実務経験、3.試験合格の3つに分けられます。
※詳細は社会保険労務士試験オフィシャルサイトにてご確認ください。

◎ 合格発表

2026年10月1日（木）（2026年度参考）

合格者受験番号が官報に公告されるほか、合格者受験番号一覧が社会保険労務士試験オフィシャルサイトに掲出されます。合格者には合格証書が郵送されます。

◆社会保険労務士試験に関する詳細は下記までお問い合わせください◆

全国社会保険労務士会連合会 試験センター

【電話】 03-6225-4880 受付時間：9：30～17：30（平日）

【所在地】 東京都中央区日本橋本石町3-2-12 社会保険労務士会館5階

社会保険労務士試験オフィシャルサイト <https://www.sharosi-siken.or.jp>

はじめに

この度は、TAC社会保険労務士講座をご受講いただきましてまことにありがとうございます。本書は、当講座を受講される方のため教材や各種フォローサービス等に関するご案内をまとめた“講座別受講ガイド”です。別途お渡ししております『TAC利用ガイド』と併せてご覧ください。また、受講終了までご利用いただくものとなりますので、大切に保管していただきますようお願い申し上げます。

TACは合格のために必要な知識や受験テクニックを受講生の皆様に効率よく提供することにより、最短距離で合格していただくことを第一の目的と考えております。したがって、本書はこれから社会保険労務士試験合格を目指すにあたり、受講生の皆様にどのように当講座を利用していただくか、その効果的な活用方法を項目ごとに要約しております。

皆様が合格を勝ち取れますよう、TAC社会保険労務士講座の講師・スタッフ一同、精一杯サポートさせていただきます。

TAC社会保険労務士講座

社会保険労務士講座 受講ガイド

CONTENTS

通学メディア・通信メディア共通編

- | | |
|----------------------|-----|
| 1. 会員証について | P05 |
| 2. 講義・教材について | P07 |
| 3. 演習・答練について | P12 |
| 4. 公開模試について | P18 |
| 5. 質問・相談について | P18 |
| 6. 各種フォロー・サービス対応表 | P21 |
| 7. 各種サービス提供期限一覧 | P23 |
| 8. 教育訓練給付制度について | P24 |
| 9. 合格返金制度について | P28 |
| 10. 問題ダウンロードサービスについて | P29 |
| 11. オリエンテーション | P29 |
| 12. 講師動画レターについて | P29 |
| 13. オプションについて | P30 |
| 14. デジタル教材等について | P30 |

教室講座編

- | | |
|---------------------|-----|
| 1. 欠席した場合のフォロー | P33 |
| 2. もう一度講義を受講したい場合 | P34 |
| 3. 答案の採点および成績発表について | P35 |

ビデオブース講座編

- | | |
|----------------------------|-----|
| 1. 答練等の受講、答案の採点および成績発表について | P37 |
| 2. 答練・演習の教室振替について | P38 |
| 3. もう一度講義を受講したい場合 | P38 |

通信メディア 共通編

- | | |
|-------------|-----|
| 1. 教材発送について | P41 |
| 2. 答案添削の流れ | P42 |
| 3. 学習サポート機能 | P44 |
| 4. スクーリング | P45 |

巻末

- | |
|-------------------|
| 1. 住所変更手続き（変更届出書） |
| 2. NEXT割引 |
| 3. お問い合わせ先一覧 |
| 4. TAC MAP |

マイページ登録について

TAC WEB SCHOOL マイページは、すべての受講生の皆様に登録していただく必要があります。

登録をまだ行われていない場合は、

[<https://www.tac-school.co.jp/wsportal/>] にアクセスし、→[ログインページへ]→[マイページ登録]と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

以下については別冊「TAC利用ガイド」またはTAC WEB SCHOOLをご覧ください。

通学メディア・通信メディア共通編

- | |
|------------------------|
| 1. TAC利用上の注意事項 |
| 2. 講座開始日と受講期間 |
| 3. 会員証について |
| 4. TAC WEB SCHOOL について |
| 5. 施設利用上の注意事項 |
| 6. 自習室について |
| 7. 日程変更について |
| 8. 災害時の対応・行動 |
| 9. 教材を紛失した場合 |
| 10. 住所等を変更される場合 ※ |
| 11. 在籍証明書・履修証明書について |

教室講座・ビデオブース講座編

- | |
|--------------------|
| 1. 教室講座受講上の諸注意 |
| 2. 欠席した場合の教材受け取り |
| 3. ビデオブース講座受講上の諸注意 |
| 4. ビデオブース利用方法 |

通信メディア編

- | |
|--------------------------|
| 1. 教材発送について |
| 2. WEBでの受講方法 |
| 3. TAC WEB SCHOOL での受講方法 |
| 4. Schoo Swing での受講方法 |

※住所等を変更される際にご提出いただく「変更届出書」は「TAC 利用ガイド」巻末に収録しています。

【通学メディア・通信メディア】 共通編

※TAC 提携校での各種サービス等は、TAC 直営校と異なる場合がございます。詳しくは TAC 提携校へお問い合わせください。

1 会員証について

TAC受講生となった方には、「会員証」を発行いたします。会員証はお申込み手続き終了後、各校窓口でお渡しします。郵送申込の場合は、ご自宅に郵送します。

e 受付でお申し込みの場合、通学講座の場合は各校窓口でお渡しします。通信講座の場合は e 受付のマイページに e 会員証を表示します。

※e 会員証ではTAC各校舎でのサービスを受けることができません。受付窓口にて会員証の発行を受けてください。

会員証は、TACの受講生であることを証明する大切なものです。TACご利用の際には、常に携帯していただき、以下の注意事項を遵守してください。

1. 会員証について

- (1) 会員証は本人のみに有効であり、他人へ譲渡または貸与することはできません。
- (2) 会員証を紛失した場合には、受付窓口にて再発行いたします。なお、再発行には、別途手数料がかかります。この場合、再発行日以前の講義は欠席分を含めて、日程表どおりに出席したものととして扱います。また、テキスト等の教材もお渡し済みとして処理いたします。
- (3) 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
- (4) 会員証に表示されている有効期限を過ぎると講義の受講、教材の受取、フォロー制度や自習室の利用は一切できません。

2. 会員証はこのような場面で使用します

- (1) 教室講義への出席時やビデオブースを利用する時は、会員証を提示してください。教室で講義を受ける時は、会員証は必ず机の上に出しておいてください。講師・スタッフが専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います（通信メディアの方がスクーリングを利用する際も同様です）。ビデオブースを利用する場合には、視聴前に受付に会員証を提示し教材をお受け取りください。

※もし会員証を忘れてしまったら…

講義を受ける前に、受付にて「仮受講証」の交付を受けてください。

「仮受講証」の交付がない場合には、講義の受講ができません。

- (2) 教材を受け取る際には、会員証を提示してください。テキスト等使用教材につきましては、受付にてお渡しします。
- (3) クラス振替出席フォロー・クラス重複出席フォローをご利用の際は、会員証をお持ちください。専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います。

- (4) 自習室利用の際にも会員証を携帯してください。スタッフが会員証の確認・スキャンを行う場合があります。
- また、お申込みのコースによっては自習室をご利用できない場合があります。詳しくは、『TAC利用ガイド』の通学メディア・通信メディア共通編「6. 自習室について」をご確認ください。

3. 会員証の有効期限

- (1) 会員証には、有効期限が表示されています。TACサービスのご利用は、すべて有効期限内に完了してください。また、自習室のご利用も有効期限内となります。
- (2) 会員証の有効期限を過ぎた場合には、教材の受け取りなど「該当する目標年度の各種サービス」のご利用は一切できなくなりますのでご注意ください。
- (3) 会員証の有効期限は、TACサービスの利用期限となります。受講契約の解約・返金時に算定の基礎となる受講期間とは異なりますのでご注意ください。

4. 会員証の書替手続き

お申込みの講座・登録コースによっては、会員証の書替手続き（模擬試験の受験票発行など）が必要となる場合があります。詳しくは専用の案内書をご確認いただくか、受付窓口にてご確認ください。

5. 会員証を紛失した場合

- (1) 受付窓口で再発行いたします。その際、①「身分証明書（運転免許証など）」②「証明写真（3 c m × 2.4 c m。紛失した会員証の枚数 + 1 枚）」③「印鑑」をご用意ください。
- (2) 再発行の際は、再発行手数料〔会員証1枚につき500円（税込）〕がかかります。
- (3) 再発行日以前の講義は欠席分を含めて、登録コースの日程表どおりに出席したものとして扱い、教材はお渡し済みとして処理いたします。
- また、各講座の無料再受講制度についてはご利用いただけなくなりますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 再発行会員証のお渡しは申請書受取日から原則3日後となります。

2 講義・教材について

1. 講義一覧①

講義名		内容	総合本科生 Wide	総合本科生 Basic※1	総合本科生	速修本科生	基本パック	速修講義パック	直前パック
導入編	基礎 マスター講義	法律関係の学習が初めての方を対象にした主要科目の基礎講座です。	●						
	Basic 講義	法律関係の学習が初めての方を対象にした年金科目の基礎講座です。		●					
講義編	基本講義	本試験合格のために必要な知識、重要ポイントがすべて集約されています。講義スケジュールも、学習を進めていく上で効率的に理解できるように編成されたカリキュラムになっていますので、効果的かつ着実に合格に必要な知識を身につけることができます。講義内でミニテストも実施します。	●	●	●	※2	●	※2	
	実力テスト	各1～2科目終了後、実力が確実に身につけているかどうかを確認するために、演習と解説講義を全8回実施します。	●	●	●	● (配付のみ)	●	● (配付のみ)	
直前編	法改正・判例講義	避けて通れない「法改正」論点などを集中講義します。	●	●	●	●			●
	実力完成答練	一通り全科目のインプット学習を終え、現状でどの程度実力がついているのかを確認するとともに、今まで培ってきた知識を実践レベルの問題でいかに得点に結びつけていくかを習得することもできます。	●	●	●	●			●
	全国模試 (全国中間模試 全国公開模試)	過去の本試験傾向を徹底分析して問題を精選、非常に高いウオリティで全国レベルの実力が反映されます。今までの成果を試すと同時に、弱点科目の対策に役立て、ラストスパートに弾みをつけていただきます。	●	●	●	●			●
	総合答練	実力完成答練よりもさらに応用力を強化していくレベル設定になっていて、本試験におけるプラスアルファの得点力を図るものです。	●	●	●	●			●

■ 各コースで実施する講義に●がついています。事情により講義の内容が変更になる場合がございます。

※1 1.5年本科生をご受講の方は、2年目は上記の「総合本科生Basic」と同じ講義が実施されます。

※2 速修本科生および速修講義パックの基本講義は、他のコースのものと講義回数・講義進度が異なります。

1. 講義一覧②

講義名		内容	総合本科生 Wide+Plus	総合本科生 Basic+Plus★	総合本科生 Plus※
導入編	基礎マスター講義	法律関係の学習が初めての方を対象にした主要科目の基礎講義です。	●		
	Basic 講義	法律関係の学習が初めての方を対象にした年金科目の基礎講座です。		●	
講義編	基本講義	本試験合格のために必要な知識、重要ポイントがすべて集約されています。講義スケジュールも、学習を進めていく上で効率的に理解できるように編成されたカリキュラムになっていますので、効果的かつ着実に基本に必要な知識を身につけることができます。講義内でミニテストも実施します。	●	●	●
	実力テスト	各1～2科目終了後、実力が確実に身につけているかどうかを確認するために、演習と解説講義を全8回実施します。	●	●	●
直前編	Plus 補講	基本講義が終了した時点で、その科目の最重要ポイントをオリジナル問題と重要過去問題で再確認します。	●	●	●
	◎OP 年金補講セミナー	年金科目を集中的に学習することにより、年金に対する苦手意識の解消と知識の再確認を目的とした講座です。	●	●	●
	◎OP 横断セミナー	各科目の共通項目、関連項目をキーワードから明確していきます。	●	●	●
	法改正・判例講義	避けて通れない頻出の「法改正」論点などを集中講義します。	●	●	●
	◎OP 計算・事例対策セミナー	最近の本試験で出題頻度が高くなっている計算問題・事例問題の解説講義と演習を行います。	●	●	●
	実力完成答練	一通り全科目のインプット学習を終え、現状でどの程度実力がついているのかを確認するとともに、今まで培ってきた知識を実践レベルの問題でいかに得点に結びつけていくかを習得することもできます。	●	●	●
	全国模試 （全国中間模試 全国公開模試）	過去の本試験傾向を徹底分析して問題を精選、非常に高いウオリティで全国レベルの実力が反映されます。今までの成果を試すと同時に、弱点科目の対策に役立て、ラストスパートに弾みをつけていただきます。	●	●	●
	総合答練	実力完成答練よりもさらに応用力を強化していくレベル設定になっていて、本試験におけるプラスアルファの得点力を図るものです。	●	●	●

■各講義で実施する講義に●がついています。

■◎印がついているオプション(OP)講義は内容が変更になる場合があります。

★1.5年本科生Plusをご受講の方は、2年目は上記の「総合本科生Basic+Plus」と同じ講義が実施されます。

2. コース別配付教材一覧①

講義名		配布教材	総合 本科生 Wide	総合 本科生 Basic※	総合 本科生	速修 本科生	基本 バック	速修講義 バック	直前 バック
ガイド	受講ガイド※1		●	●	●	●	●	●	●
	学習ガイド※2		●	●	●	●		●	
導入編	基礎マスター講義	2026 年目標 基本テキスト/トレーニング (労基・労災・雇用・徴収・健保・国年・厚年)	●						
	Basic 講義	Basic テキスト		●					
講義編	基本講義	基本テキスト 労働基準法・労働安全衛生法	●	●	●	●	●	●	
		基本テキスト 労働者災害補償保険法	●	●	●	●	●	●	
		基本テキスト 雇用保険法	●	●	●	●	●	●	
		基本テキスト 労働保険の保険料の徴収等に関する法律	●	●	●	●	●	●	
		基本テキスト 労働に関する一般常識	●	●	●	●	●	●	
		基本テキスト 健康保険法	●	●	●	●	●	●	
		基本テキスト 国民年金法	●	●	●	●	●	●	
		基本テキスト 厚生年金保険法	●	●	●	●	●	●	
		基本テキスト 社会保険に関する一般常識	●	●	●	●	●	●	
		基本テキスト 労務管理・統計・白書	●	●	●	●	●	●	
		実力テスト 全8回 *各回ごとに問題 / 解答	●	●	●	●	●	●	
		ミニテスト *基本講義の各回ごとに実施	●	●	●	●	●	●	
	トレーニング 問題集 情報誌	トレーニング 全10冊	●	●	●	●	●	●	
		過去10年本試験問題集1 労基法・安衛法・労災法	●	●	●	●	●	●	
		過去10年本試験問題集2 雇用法・徴収法・労働一般常識	●	●	●	●	●	●	
		過去10年本試験問題集3 健保法・社会保険一般常識	●	●	●	●	●	●	
		過去10年本試験問題集4 国年法・厚年法	●	●	●	●	●	●	
		年度別過去問題集	●	●	●	●	●	●	
		法改正・訂正のご案内 (Vol.1)	●	●	●	●	●	●	
		法改正・訂正のご案内 (Vol.2)	●	●	●	●	●	●	
		法改正・訂正のご案内 (Vol.3)	●	●	●	●	●	●	
		法改正・判例講義	●	●	●	●			●
直前編	実力完成答練	全6回 *各回ごとに問題 / 解答	●	●	●	●			●
	全国中間模試	問題 / 解答	●	●	●	●			●
	全国公開模試	問題 / 解答	●	●	●	●			●
	総合答練	全4回 *各回ごとに問題 / 解答	●	●	●	●			●
	情報誌	法改正・訂正のご案内 (Vol.4)	●	●	●	●			●
		法改正・訂正のご案内 (Vol.5)	●	●	●	●			●

※1 TAC WEB SCHOOL→「TAC利用ガイド・受講ガイド」→「公務員・教員／経営・労務」→「社会保険労務士」よりご覧いただけます。(PDFのみでのご提供となります。)

※2 TAC WEB SCHOOL→「学習をはじめる」→「オリエンテーション」→「完成版講義録」(PDF)よりご覧いただけます。(PDFのみでのご提供となります。)

■各コースで配付する教材に●印がついています。

・教材は受付にて、実力テスト・答練は教室(ビデオブース生は受付)にて配付します。

・教材の保管期間は2027年8月末までとなります。教材の請求は期間内にお願ひします。

・2026年目標 基本テキスト/トレーニングの保管期限は2026年8月末までとなります。

■上記教材の具体的な納品日は、「マイページ」にてご案内します。

■上記教材の法改正や訂正案内は「法改正・訂正のご案内」と「マイページ」に掲載します。

※1.5年本科生をご受講の方は、2年目は上記の「総合本科生Basic」と同じ教材を配付します。

■ミニテスト用紙は、教室生は教室にて配付、ビデオブース・通信生は講義録に添付します。

2. コース別配付教材一覧②

講義名		配布教材	W ide + P lus 総合 本科 生	B asic + P lus ※総合 本科 生	総合 本科 生 P lus
導入編	基礎マスター講義	2026 年目標 基本テキスト/トレーニング (労基・労災・雇用・徴収・健保・国年・厚年)	●		
	Basic 講義	Basic テキスト		●	
講義編	基本講義	基本テキスト 労働基準法・労働安全衛生法	●	●	●
		基本テキスト 労働者災害補償保険法	●	●	●
		基本テキスト 雇用保険法	●	●	●
		基本テキスト 労働保険の保険料の徴収等に関する法律	●	●	●
		基本テキスト 労働に関する一般常識	●	●	●
		基本テキスト 健康保険法	●	●	●
		基本テキスト 国民年金法	●	●	●
		基本テキスト 厚生年金保険法	●	●	●
		基本テキスト 社会保険に関する一般常識	●	●	●
		基本テキスト 労務管理・統計・白書	●	●	●
		実力テスト 全8回 ＊各回ごとに問題 / 解答	●	●	●
		ミニテスト ＊基本講義の各回ごとに実施	●	●	●
		トレーニング 全10冊	●	●	●
	トレーニング 問題集 情報誌	過去10年本試験問題集1 労基法・安衛法・労災法	●	●	●
		過去10年本試験問題集2 雇用法・徴収法・労働一般常識	●	●	●
		過去10年本試験問題集3 健保法・社会保険一般常識	●	●	●
		過去10年本試験問題集4 国年法・厚年法	●	●	●
		年度別過去問題集	●	●	●
		法改正・訂正のご案内 (Vol.1)	●	●	●
		法改正・訂正のご案内 (Vol.2)	●	●	●
		法改正・訂正のご案内 (Vol.3)	●	●	●
直前編	Plus 補講	Plus 補講レジュメ	●	●	●
	◎OP 年金補講セミナー	年金補講セミナーテキスト	●	●	●
	◎OP 横断セミナー	横断セミナーテキスト	●	●	●
	法改正・判例講義	法改正・判例テキスト	●	●	●
	◎OP 計算・事例対策セミナー	全2回 ＊各回ごとに問題 / 解答	●	●	●
	実力完成答練	全6回 ＊各回ごとに問題 / 解答	●	●	●
	全国中間模試	問題 / 解答	●	●	●
	全国公開模試	問題 / 解答	●	●	●
	総合答練	全4回 ＊各回ごとに問題 / 解答	●	●	●
	情報誌	法改正・訂正のご案内 (Vol.4)	●	●	●
		法改正・訂正のご案内 (Vol.5)	●	●	●

■各コースで配付する教材に●印がついています。

- ・教材は受付にて、実力テスト・答練は教室（ビデオブース生は受付）にて配付します。
- ・教材の保管期間は2027 年 8 月末までとなります。教材の請求は期間内をお願いします。
- ・2026 年目標 基本テキスト/トレーニングの保管期限は2026 年 8 月末までとなります。

■上記教材の具体的な納品日は、「マイページ」にてご案内します。

■上記教材の法改正や訂正案内は「法改正・訂正のご案内」と「マイページ」に掲載します。

■◎印がついているオプション(OP)講義は内容が変更になる場合があります。

※1.5 年本科生 Plus をご受講の方は、2 年目は上記の「総合本科生 Basic+Plus」と同じ教材を配付します。

■ミニテスト用紙は、教室生は教室にて配付、ビデオブース・通信生は講義録に添付します。

※教材の訂正情報について

配付教材に訂正が判明した場合は、『法改正・訂正のご案内』の他にTAC WEB SCHOOLでもご案内しています。ログイン後、学習フォローの「**正誤情報**」メニューをクリックし、教材の訂正情報を確認してください。

3. データ等での提供教材一覧

教材名	デジタル教材	TACWEB SCHOOL 学習サポート
基本テキスト(基礎マスター)	●	—
Basicテキスト	●	—
基本テキスト	●	—
ミニテスト(Web ミニテスト)	—	●
トレーニング(Web トレーニング)	—	●
過去 10 年本試験問題集(Web トレーニング)	—	●

◆デジタル教材

TAC WEB SCHOOL 上のメニュー「学習サポート」の「教材」にPDFデータをアップします。

◆TAC WEB SCHOOL 学習サポート

ミニテスト・トレーニング・過去 10 年本試験問題集については、TAC WEB SCHOOL 上で問題を解くことができます。

下記教材については、TAC WEB SCHOOL 上のメニュー学習サポートの中の「教材」に解き直し用のデータを掲載しています。

- ・実力テスト
- ・実力完成答練
- ・中間模試と公開模試
- ・総合答練

各教材の受け渡しは申込みいただいたコースに準拠します。

通学講座の皆様にはご登録校舎の窓口でお渡しします。会員証をご提示の上窓口でお受け取りください。

通信講座の皆様にはご登録された送付先にお送りします。通信メディア編「1. 教材発送について」をご確認ください。

3

演習・答練について

演習や答練の実施は、種類によって異なります。採点方法と答案返却方法も合わせてご確認ください。

◆実施テスト類一覧

●：実施あり　－：実施無し

コース名	ミニテスト	実力テスト	実力完成 答練	総合答練
総合本科生 Wide(+Plus)	●	●	●	●
総合本科生 Basic(+Plus)	●	●	●	●
総合本科生(Plus)	●	●	●	●
速修本科生	●	●(※)	●	●
基本パック	●	●	－	－
速修講義パック	●	●(※)	－	－
直前パック		－	●	●

(※) 速修本科生および速修講義パックの「実力テスト」は教材配付です。

マークシートを提出されますと、個人別成績表を掲載いたします。

◆添削答案・成績表の有無

●：あり　－：無し

答練名	添削答案	成績表
ミニテスト	－(※)	－(※)
実力テスト	●	●
実力完成答練	●	●
総合答練	●	●

(※) ミニテストはGoogleForm または TAC WEB SCHOOL 上で実施し、解答を送信後、すぐに結果をご確認いただけます。

◆ミニテスト 基本講義の各回ごとに実施（各科目講義最終回は講義時間内での実施なし）

「ミニテスト」は、前回の講義の内容から出題します。講義の復習として活用し、学習のリズムをつかみましょう。なお、各科目講義最終回の内容についてのミニテストは、該当講義時に配付のみいたします。

【実施時間】

ミニテストの解答制限時間は各回 5 分です。講義の冒頭に実施いたします。

なお、教室講座で 1 日に 2 コマ連続で講義を実施した場合は、次の講義で前回と前々回の内容のミニテストを 2 回分実施いたします。

【試験範囲】

前回の基本講義の内容が試験範囲です。「トレーニング」から問題を抜粋して一問一答形式で出題します。

【解答形式】

Google Form を使用します。別途「テストご利用ガイド」で詳細なご案内をいたしますので、そちらを必ずお読みください。

【答案について】

テスト結果の返却・Web 上への掲載はいたしません。Google Form にて解答を送信すると、その場で点数・解答・解説が表示されます。ご自身のテスト結果を見返したい場合は、テスト結果の画面をスクリーンショットして保存してください。解答・解説については、問題文に記載の問題番号をもとに、トレーニングにてご確認いただけます。

◆実力テスト 全8回実施【速修本科生・速修講義パックは教材配付】

基本講義では、各1～2科目が終了するたびに、それまでの学習範囲についての理解度をチェックします。「基本事項を主体としてテキストの記述内容が理解できているか」を客観的に測るのが実力テストの役割ですので、積極的に受講するようにしてください。

【実施時間】

実力テストの解答制限時間は各回 60 分です。教室講座受講の場合は、最初に問題を解き、終了後、「解答解説」を配付します。休憩をはさみ、引き続き実力テストの解説講義（80 分）を行います。ビデオブース講座・通信メディア受講の場合は、問題を各自で解いてから、解説講義を受講してください。

【試験範囲】

各1～2科目の基本講義終了分です。

【解答形式】

学習当初から本試験の形式に慣れることを目的としてマークシート方式で解答します。なお、実施時期が近づきましたら、別途「テストご利用ガイド」で詳細なご案内をいたしますので、そちらを必ずお読みください。

【答案について】

ご提出いただいたマークシートはご返却いたしません。TAC 到着後、約2週間で個人別成績表を TAC WEB SCHOOL 上へ掲載いたします。

ただし、ビデオブース講座の受講生、教室講座の先発クラスの一部及び通信受講生の方で早めに答案をご提出された方につきましては、ある程度母集団がたまるまで掲載を見送るケースがあり、1ヶ月程度のお時間をいただく場合がございます。

また、速修本科生・速修講義パックの実力テストは教材配付ですが、マークシートを提出されますと、個人別成績表をWeb 上に掲載いたします。

◆実力完成答練 全6回実施／総合答練 全4回実施

「実力完成答練」は、今まで学習してきた内容の理解度を確認するとともに、一步踏み込んだ実践力も養える演習教材です。

「総合答練」は、本試験に近い時期に実施するため、本試験を意識した厳選問題を各科目取り揃えた、より実践向けの演習教材です。

実力完成答練・総合答練ともに間違ってしまった問題や解けなかった問題は確実に見直しをしてください。その際は正解できなかった理由をできる限り明確にしておくようにしましょう。

【実施時間】

実力完成答練・総合答練の解答制限時間は各回 60 分です。教室講座受講の場合は、最初に問題を解き、終了後「解答解説」を配付します。休憩をはさみ、引き続き答練の解説講義(80 分)を行います。ビデオブース講座・通信メディア受講の場合は、問題を各自で解いてから、解説講義を受講してください。

【解答形式】

各テストと同様にマークシート方式で解答します。皆さんが提出した答案を採点し、全国レベルでの得点や順位がわかるようになっています。正解がわかっても塗りつぶすマーク欄を間違えてしまえば不正解と判断します。この時期にしっかりと正解をマークする習慣を身につけてください。解答欄のマークミスで合格を逃してしまった受講生の方も実際にいらっしゃいます。マークシートに正しくマークをすることも、合格するために必要な事柄の一つであることをよく理解してください。

正答して得点を獲得すること ≠ 「正解肢を選ぶ」こと

＝ 「正解肢を選ぶ」かつ「マークを正しく塗りつぶす」こと

なお、実施時期が近づきましたら、別途「答練ご利用ガイド」で詳細なご案内をいたしますので、そちらを必ずお読みください。

【答案について】

ご提出いただいたマークシートはご返却いたしません。TAC到着後、約2週間で個人別成績表をWeb上へ掲載いたします。

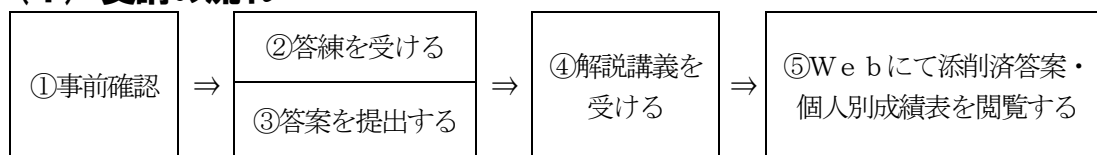
ただし、ビデオブース講座の受講生、教室講座の先発クラスの一部及び通信受講生の方で早めに答案をご提出された方につきましては、ある程度母集団がたまるまで掲載を見送るケースがあり、1ヶ月程度のお時間をいただく場合がございます。

★「テスト・答練」の受講について

■「テスト・答練」の受講方法

※このページは「実力テスト・実力完成答練・総合答練」を含む本科生・パックス生をお申込みの方、あるいは後日「実力完成答練」や「総合答練」を単科生で申し込む方が対象となります。「ミニテスト」の受講方法については別途「テストご利用ガイド」をご確認ください。

(1) 受講の流れ



(2) 出題数・解答時間

答練名	実施回数	出題数		解答時間	解説講義時間
		選択式	択一式		
実力テスト	1～8回	4問	12問	60分	80分
実力完成答練	1・2・4・5回	—	20問		
	3・6回	10問	—		
総合答練	1・3回	—	20問		
	2・4回	10問	—		

※解説講義の担当講師は、受講クラスの担当講師とは異なる場合がございます。

(3) 答練受講と答案の提出

①事前確認

通学メディアの方は、教室講座・ビデオブース講座にかかわらず、校舎で答練を受けていただきます。校舎によって実施曜日が異なるほか、実施時間帯も異なる場合がございますので、必ずあらかじめ日時等をご確認ください。

通信メディアの方は、ご自宅へ問題等を発送いたしますので、日程表で問題発送日と答案提出締切日をご確認ください。

②答練を受ける

通学メディアの方は、答練実施教室で問題・答案用紙等の教材をお渡しいたします。試験開始の合図とともに、終了の声がかかるまでの間で問題を解いてください。

通信メディアの方は、教材が到着したら、送付明細と照らし合わせて内容物を確認してください。不備がなければ、問題を解いてください。なお、オンラインライブ受講の方は、講義実施日に試験開始の合図とともに、終了の声がかかるまでの間で問題を解いてください。

《答案用紙の記入方法》

〔注〕 指定の筆記用具以外のものを用いた場合、採点されませんのでご注意ください。

答練名	筆記用具	必須記入事項	補足
実力テスト 実力完成答練 総合答練	B、もしくはHBの 鉛筆または シャープペンシル	誕生日日／会員番号 氏名・フリガナ 実施答練／所属クラス	会員番号(10桁)は 会員証に記載

※実力テスト・実力完成答練・総合答練は機械処理を行います。マークミスや記入漏れにより、成績表が正しく表示されないことや、正しく添削できないこともございます。マークシートのご記入には十分ご注意ください。

※答案の内容を訂正する場合には、プラスチック消しゴムなどで丁寧に消してから書き直してください。訂正が不十分ですと機械がマークを読み取らず採点されない場合があります。

《教材の保管・請求期間》：答練を欠席した場合／教材に不備・不足があった場合

2027年8月31日まで ※以後は廃棄いたします。左記の期日までにご請求ください。

③答案を提出する

通学メディアの方は、試験時間終了とともに答案を講師もしくは受付へ提出してください。時間内に提出された答案を正規答案（期限内答案）として扱います。

通信メディアの方は、期日までに答案を郵送にて提出してください。なお、答案提出時の郵送料はお客様のご負担となりますので、予めご了承ください。郵送方法など詳細はP42～43をご参照ください。

★答案の提出締切日 【通学メディア・通信メディア共通】

答練名	受講形態	答案提出締切日 (TAC必着日)	期限外の提出
実力テスト 実力完成答練 総合答練	通学メディア 通信メディア	2027年7月30日(金) ※教室講座は、実施日当日【原則】	答案提出期限を過ぎますと 自己採点となります。 ご提出いただくことはできません。

④解説講義を受ける

通学メディアの方は、お申込み時に解説講義を「教室」「ビデオブース」の一方にて選択していただいております。選択された受講形態で解説講義を受講してください。

通信メディアの方は、受講形態によってWebあるいはオンラインライブにて解説講義をご視聴いただけます。

なお、受講中の講義担当講師と答練解説講師は、異なる場合があります。

※解説講義では、問題冊子と解答解説冊子を使用いたします。

⑤Webで添削済答案・個人別成績表を閲覧する

添削済答案・個人別成績表は、答案締切日（TAC必着日）までに答案を提出した方のみ閲覧できます。

添削済答案・個人別成績表のWeb掲載開始日については、後日TAC WEBSCHOOLなどでご案内いたします。

【閲覧方法】

i 成績表（添削済答案・個人別成績表など）を閲覧する際にはマイページ登録が必要です。本科生・バック生・単科生に関わらず、必ずマイページ登録を行ってください。

ii TAC WEBSCHOOL にログインし、ご自身がお申込み中の対象講座のページを開いていただき、「学習記録」の中の「成績表」をクリックしてください。新しい回の成績表が掲載されるごとに、「NEW」のマークがつきます。



【閲覧可能期間】 2027年8月31日まで

※期日を過ぎますとログインできず、成績表（添削済答案・個人別成績表など）はご覧いただけません。

4 公開模試について

1. 全国模試が無料の方

1.5年本科生（2年目）・1.5年本科生Plus（2年目）・総合本科生Wide・総合本科生Wide+Plus・総合本科生Basic・総合本科生Basic+Plus・総合本科生・総合本科生Plus・速修本科生・直前パック

⇒無料ですが、別途全国模試受験手続が必要です。

2. 全国模試が有料の方

上記1.以外の方

※TACの全国模試は教育訓練給付制度の修了要件の対象外となります。出席率対象講義および提出率対象答案には含まれません。

全国模試は、2027年6月下旬及び7月中旬を予定しております。
日程・会場等の詳細につきましては、2027年3月頃にTACホームページ・TAC WEB SCHOOLでご案内いたします。

5 質問・相談について

学習上の疑問点や学習の進め方などの相談事項は、わからないままにせず、解決しておきましょう。

学習メディア・受講コースによって質問体制は以下のようにご用意しております。

1. 教室講義前後（教室講座のみ）

講義前後に質問・相談を受け付けますので、講師に直接お声掛けください。また、質問が長い場合は、質問内容を書面にしてご用意いただき、会員番号と氏名を明記の上、担当講師に直接手渡ししてください。

2. 質問メール

学習サポート機能内に付属している質問メールにてご質問していただくことができます。(本科生コースに限らせていただきます。) 同じく学習サポート機能内の「よくある質問」も参考にしてください。

■各本科生の全メディア 60 回

※質問 1 回につき、質問事項は 1 項目にてお願いします。

※質問をいただいてから原則 3 営業日以内で回答します(質問メールが集中した場合や質問内容によっては回答が遅れる場合がございます)。

※質問メールの利用方法は通信メディア編「**3**学習サポート機能」をご参照ください。

※質問メールの最終締切日は、通学メディア・通信メディア共通編「**7**各種サービス提供期限一覧」をご覧ください。

3. 質問内容について

【ご質問の範囲】

- ・ ご質問は、講義内容及び講義で使用する教材に関するもの（ご受講中の合格目標年度のコース）に限らせていただきます。
- ・ 学習相談も受け付けます。

- (1) **受講コースで配付されていない教材**（市販書籍、過去の教材、他の資格専門学校で使用する教材、他社で発行されている問題集やテキスト）**についての質問には一切お答えできません。**
- (2) **当該試験の学習範囲を逸脱している質問**（社労士試験に関連の無い法律、実務に関する質問、個別具体的事案に基づく質問・相談、他資格に関する質問等）**には一切お答えできません。**
- (3) **質問 1 回の中に複数質問事項がありましたら、質問には一切お答えできません。**

⇒お受けできない質問内容の場合、回答をせずそのまま返却をさせていただくこととなりますので、あらかじめご了承ください。

質問内容は明確かつ簡潔にまとめてください。

ご利用の際は、以下の内容にご注意ください。

- ①皆様から寄せられる質問には、辞書やテキスト等で調べれば分かるものもあります。「わからない」と思ったら、まずできるだけ自分で調べてみましょう。時間はかかるかもしれませんが、そうやって身につけた知識は決して忘れないものです。
- ②質問メールは上手に使って実力アップを図るために、どのテキストの何ページに書いている事柄の、何がわからないのかをできるだけ詳しく明示してください。質問が明確であればあるほど、講師も確実に回答することができます。

6 各種フォロー・サービス対応表

各種フォロー・サービスの利用は、お申込みのコース、学習メディアに応じて下表の通りとなります。

	本 科 生				パツク生			
	教室 講座	ビデオ ブース 講座	Web 通信 講座	オンライン ライブ 通信	教室 講座	ビデオ ブース 講座	Web 通信 講座	オンライン ライブ 通信
クラス振替出席フォロー	●	—	—	—	●	—	—	—
ビデオブース振替フォロー	◎ (500 円 /回)	—	—	—	◎ (500 円 /回)	—	—	—
校舎間自由視聴制度	—	●	—	—	—	●	—	—
クラス重複出席フォロー	●	◎ (500 円 /回)	—	—	—	—	—	—
ビデオブース重複フォロー	—	◎ (500 円 /回)	—	—	—	—	—	—
Webフォロー	●	●	●	●	●	●	●	●
追っかけフォロー	●	—	—	—	●	—	—	—
スクーリング	—	—	●	●	—	—	—	—
アーカイブフォロー	—	—	—	●	—	—	—	●
学習サポート	●	●	●	●	—	—	—	—
質問メール	●	●	●	●	—	—	—	—
講師動画レター	●	●	●	●	—	—	—	—

「●」：標準装備 「◎」：有料サービス 「—」：該当なし

クラス振替出席フォロー	ご都合により出席できない場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です(手続き不要)。 ※テスト類の採点・添削も受けられます。
ビデオブース振替フォロー	ご都合により出席できない場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です [要予約・1講義 500 円(税込)]。 ※テスト類の採点・添削も受けられます。答案は受付窓口にご提出ください。

校舎間自由視聴制度	申込登録校舎以外でビデオブース視聴ができる制度です。なお、講座を開講している校舎に限ります。
クラス重複出席フォロー	もう一度受講したい場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です（手続き不要）。なお、講座の指定した講義に限ります。
ビデオブース重複フォロー	もう一度受講したい場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です〔要予約・1 講義 500 円(税込)〕。なお、講座の指定した講義に限ります。
Webフォロー	教室講義を収録した動画をWebにて視聴できます。 ※テスト類の採点・添削も受けられます(答案は校舎窓口に提出)。
追っかけフォロー	開講日後にお申込みの場合、ビデオブース視聴にて教室講座の日程に追いつける制度です(要予約・手数料不要)。
スクーリング	TAC各校舎で開講されている教室講座に無料で出席できる制度です。
アーカイブフォロー	オンラインライブ通信で配信された動画を視聴できます。
学習サポート機能	インターネットを用いたフォロー制度の総称で、「教材」「質問メール」「正誤情報」「Webトレーニング」等のメニューから構成されています。
質問メール	学習上の疑問点をメールしていただき、講師・スタッフが回答します。
講師動画レター	初学者の方を対象とした様々なアドバイスを社労士講師が TAC WEB SCHOOL にて、配信します。

7 各種サービス提供期限一覧

社会保険労務士講座

各種サービス提供期限一覧 [2027 年 (8 月) 目標]

各種サービスの提供は特にご案内のない場合、会員証有効期限までとなっています。

会員証有効期限 2027/08/31 (会員証記載)

サービス内容	期限	詳細
通学メディアの教材受け渡し 請求期限	2027/8/31	受け渡し請求期限付近は、在庫状況により請求当日のお渡しが難しい場合がございます。予めご了承ください。
ビデオブース(フォロー)視聴期限	2027/8/31	ビデオブースのご予約は、 <u>2027/8/30</u> までにお手続きください。
通信メディアの教材問い合わせ 期限	2027/8/31	期限後の教材等の送付漏れ、乱丁・落丁等のお問い合わせはお受けいたしかねます。
講義動画・アーカイブフォロー 利用期限	2027/8/31	期限後は講義などの視聴が出来なくなります。
学習サポート機能利用期限	2027/8/31	期限後はご利用出来なくなります。 (質問メールは下記参照)
質問メール	2027/8/6	期限後はご利用できなくなります。 (質問メールは 2027/08/06 をもって受付終了とさせていただきます。)
【各テスト・各答練・模試】 答案の成績判定・添削対応期限	2027/7/30 ※教室講座は 実施日	期限までに提出された答案は、成績判定を行います。TAC WEB SCHOOL に掲載します。 ※P12～14 もご参照ください。
【各テスト・各答練・模試】 Web成績閲覧期限	2027/8/31	期限後は TAC WEB SCHOOL へのログインができなくなり、成績表が閲覧できなくなります。

注1：公開模試（自宅受験）の答案提出期限などはTACホームページ等でご確認ください。

注2：Web 通信・オンラインライブ通信受講で教育訓練給付金制度をご利用の場合、答案は修了日まで受け付けいたします。

各自の修了日までに全提出課題の8割以上をご提出ください。

詳細は、**通学メディア・通信メディア共通編「8教育訓練給付制度について**」のページを参照してください。

注3：テスト等マークシートの保管期間は、受取後1ヶ月程度とさせていただきます。

8 教育訓練給付制度について

以下、教育訓練給付制度に関する説明は、全て「一般教育訓練」についての内容です。現在TACで開講している講座は、「特定一般教育訓練」「専門実践教育訓練」ではありません。

一般教育訓練給付制度

受講開始日において支給要件のある方が、厚生労働大臣の指定する講座を受講し修了した場合、支払った入会金・受講料の20%（上限10万円）がハローワークから支給されます。

[2026年4月1日現在]

制度ご利用にあたっては「TAC教育訓練給付制度パンフレット」を必ずご確認ください。

1. 一般教育訓練対象コース

制度の詳細ならびに対象コースについては、「TAC教育訓練給付制度パンフレット」でも必ずご確認ください。

◆一般教育訓練対象コース一覧

コース名	教室講座	ビデオブース 講座	Web 通信講座	オンラインライブ 通信講座
総合本科生 Basic	○※	○※	○(12ヶ月)※	-
総合本科生 Basic+Plus	○※	○※	○(12ヶ月)※	-
総合本科生	○※	○	○(11ヶ月)	○(11ヶ月)
総合本科生 Plus	○※	○	○(11ヶ月)	○(11ヶ月)
速修本科生	○※	○	○(9ヶ月)	-
スマートWeb 本科生	-	-	○(10ヶ月)	-

※開講月や初回発送日によって対象外となる場合がございます。対象となる開講月等対象コースについては、最新の「TAC教育訓練給付制度パンフレット」にてご確認ください。

- ・「基本パック」「速修講義パック」「直前パック」は対象外です。
- ・「総合本科生Wide」「総合本科生Wide+Plus」は対象外のコースですが、カリキュラムの中の「総合本科生」「総合本科生Plus」の部分については対象となり、制度をご利用いただけます。

2. 講座申込時

講座のお申込みから1ヶ月以内を目安に、「一般教育訓練給付制度申請申込書」に必要な事項をご記入の上、TACへ必ずご提出ください。講座のお申込みだけでは、教育訓練給付制度の管理登録は行われません。提出時にはご本人確認書類をご提示いただきます。郵送でご提出いただく場合は、氏名、顔写真、生年月日もしくはご住所の確認ができるカードや書類のコピーを添付してください。

★支給要件の照会

ご自身の教育訓練給付金の支給要件についてはハローワークで照会することができます。
TACでは支給要件に関する判断はできません。支給要件の不足により給付金が不支給となった場合、ご本人様責任となる点を予めご了承ください。

3. 受講中（TACの修了要件を満たすよう受講してください）

受講メディア	TAC修了要件 修了日までに①②両方の要件を満たす
教室 ビデオブース	①出席率80%以上 + ②修了試験正答率60%以上
We b通信 オンラインライブ	①答案提出率80%以上 + ②修了試験正答率60%以上

出席確認（教室・ビデオブース）

- ・教室講義・答練に出席の際は、毎回TAC会員証を忘れずに持参し、専用スキャナーによる読取を受けてください。☆
- ・ビデオブースは予約履歴で出席回数を確認いたします。ビデオブース予約の上、校舎で講義を視聴してください。予約をキャンセルした講義は出席率に加算しません。
- ・出席状況は[TAC WEB SCHOOL]⇒[マイページ]⇒[学習記録]⇒[出席状況]にてご確認いただけます。
- ・修了日までに出席率80%以上となるよう、ご自身で出席状況の確認を行ってください。受講した講義欄に「済」が表示されていない場合は、速やかに受講したTAC受付窓口にお申し出ください。
- ・通学形態のフォロー制度（教室振替制度・ビデオブースフォロー）を利用して受講した場合は出席率に加算されます。同一講義の重複受講は出席率に加算されません。
- ・We bフォローなど通信形態での受講や資料の受取りだけの場合は、出席として扱われません。
- ・出席状況の確認方法等につきましては、別冊の[TAC利用ガイド]⇒[通学メディア・通信メディア共通編]⇒「4. TAC WEB SCHOOL について」⇒「講義出席・We b視聴状況の確認」に掲載しております。

答案提出（We b通信・オンラインライブ）

- ・答案をご提出の際は専用の封筒でご郵送ください。白紙答案や著しく解答の記入が少ない答案は提出と認められませんのでご注意ください。
- ・スクーリングに出席された際に、提出率の対象となる添削答案を教室で提出される場合は、必ずマークシートの「通信スクーリング利用者欄」にマークしてください。マークがない場合、提出率に加算されませんのでご注意ください。

提出率対象の答案

コース名	受講期間	実力テスト (全8回)	実力完成答練 (全6回)	総合答練 (全4回)	合計
総合本科生Basic	12ヶ月	○	○	○	18回
総合本科生 Basic+Plus	12ヶ月	○	○	○	18回
総合本科生	11ヶ月	○	○	○	18回
総合本科生Plus	11ヶ月	○	○	○	18回
速修本科生	9ヶ月	×	○	○	10回
スマートWeb本科生	10ヶ月	○	○	×	14回

★各自の修了日までに答案の提出をお願いします。

★各コースともに「全国中間模試」「全国公開模試」は提出率の対象ではありません。

教育訓練給付制度 修了試験

- ・修了試験は下記日程に[TAC WEB SCHOOL]⇒[学習サポート]⇒[Web 答練・模試]メニューにて実施いたします。下記期間中にアクセスしていただき、設定されている解答送信期限内に解答送信してください。
- ・修了試験は10問の問題で、全1回の実施となります。

社労士WEB確認テスト（教育訓練給付制度 修了試験）

実施：5月28日（公開予定）～6月25日（解答送信期限）

成績表掲載：7月5日

※実施日程は変更となる場合があります。

※正答率60%以上に満たなかった方や期間内に解答送信できなかった方で追試をご希望の方は、校舎受付窓口もしくは給付金係にお申出下さい。修了日まで郵送にて追試を実施します。

※資格試験（本試験）の受験および合否は教育訓練給付制度の支給要件とは関係ありません。

修了日

修了日はTACが修了認定を行う日となります。下記の表をご確認ください。

教室 ビデオブース オンラインライブ	講義日程最終日の約1週間後が修了日となります。 修了日は修了試験実施の際にご案内いたします。
Web 通信	受講開始日から受講期間（当ページの表に記載）を経過した日が修了日となります。 各自の修了日は給付制度申請申込登録完了後、教材とは別にTACよりご案内をお送りします。

※会員証に記載のある「有効期限」とは異なりますのでご注意ください。

※Web配信等TACの各サービスは、修了日に関わらず各講座が定める期日までとなります。

4. 講座修了時

修了要件を満たされた方には、修了日の翌営業日にTACより「教育訓練給付金支給申請書」「教育訓練修了証明書」「領収書」もしくは「クレジット契約証明書」の3点を郵送いたします。修了日から10日以上経過しても書類が届かない場合は至急TACまでご連絡ください。

教育訓練給付制度の関係書類は全て郵送いたします。

住所や書類送付先の変更は、所定の変更届出書にて速やかにお手続きください。

5. 支給申請手続

教育訓練の要件を満たして修了された方が給付金の支給を受けるには、ハローワークへの支給申請手続が必要です。支給申請手続は原則、修了日の翌日から起算して1ヶ月以内です。

※支給申請期限内に手続きできなかった場合は、ハローワークの雇用保険窓口にお問い合わせください。2年間の時効の期間内であれば支給申請手続きが可能です。

6. 教育訓練給付制度に関する詳細

■TACのホームページにある一般教育訓練給付制度のご案内

<https://www.tac-school.co.jp/kyufu/>



■ハローワークインターネットサービス「教育訓練給付」について

https://www.hellowork.mhlw.go.jp/insurance/insurance_education.html



■TAC教育訓練給付制度パンフレット

- ・TAC各校舎にございます。
- ・TACカスタマーセンターでもご請求いただけます。

「TAC教育訓練給付制度」パンフレット請求

TACカスタマーセンター

0120-509-117

平日・土日祝 10:00～17:00

9 合格返金制度について

2026年度第58回本試験を受験された方で、当講座 2027年目標のコースをお申込み後、合格発表において合格された方は、お申込み頂いた受講料を全額返金します。返金方法は銀行振込（約2～3週間後）とさせていただきます。

※ 対象コース＝2027年目標 総合本科生 Basic、総合本科生 Basic+Plus、総合本科生、総合本科生 Plus

※ 上記対象コース以外は、通常の手続きに準じた形で対応いたします。

※ 手続き時に受付に提出していただくもの（必ず印鑑を持参してください）。

- ① 2027年目標コースの会員証
- ② 成績通知書のコピー
- ③ 身分証明書のコピー
- ④ 振込先の口座番号がわかるもの
- ⑤ 受け取り済みの教材類

※ 手続き期間（予定）＝2026年11月9日（月）まで

※ 上記①～⑤の他、各校受付窓口にて「返金依頼書」をご記入いただきます。

※ 当制度は再受講割引その他の割引制度をご利用された方についても有効です。

※ 郵送手を希望される場合、最寄りのTACまでお問い合わせください。

※ 振込手数料についてはお客様負担となります。

10 問題ダウンロードサービスについて

TAC WEB SCHOOL のマイページ内の教材情報に問題PDFデータをアップします。プリントして利用できますので、復習の際にお役立てください。

※実力テスト・実力完成答練・全国模試・総合答練の問題をPDFデータでアップします。

※上記以外の教材は対象外です。

※問題PDFは「Web通信講座 利用開始日」に合わせてアップします。

※ご利用にはマイページ登録が必要となります。詳細は『TAC利用ガイド』通学メディア・通信メディア共通編「[3](#)マイページ登録について」をご参照ください。

11 オリエンテーション

社労士講師より、初学者の方を対象とした様々なアドバイスをTAC WEB SCHOOLのマイページ上にて配信します。

※ご視聴にはマイページ登録が必要です。詳細は『TAC利用ガイド』通学メディア・通信メディア共通編「[3](#)マイページ登録について」をご参照ください。

※各本科生のみご利用いただけます。

※配信は、2026年10月頃を予定しております。

※オリエンテーションで使用するレジュメは『学習ガイド』となります。『学習ガイド』もTAC WEB SCHOOLのマイページ上にて配信いたします。

12 講師動画レターについて

社労士講師が各科目の学習アドバイスや激励メッセージなどをTAC WEB SCHOOLのマイページ上にて配信します。

※ご視聴にはマイページ登録が必要です。詳細は『TAC利用ガイド』通学メディア・通信メディア共通編「[3](#)マイページ登録について」をご参照ください。

※各本科生のみご利用いただけます。

13 オプションについて

1.5年本科生Plus、総合本科生Wide+Plus、総合本科生Basic+Plus、総合本科生Plusの受講生は、オプション（年金補講セミナー、横断セミナー、計算・事例対策セミナー）がカリキュラムに含まれています。詳細は2027年2月頃にTAC WEB SCHOOLでご案内いたします。

※オプションの内容・講師は変更することがございます。

14 デジタル教材等について

TAC WEB SCHOOL上のメニュー「学習サポート」の「教材」に、PDFデータをアップします。

MEMO 

【通学メディア】
教室講座編

※TAC 提携校での各種サービス等は、TAC 直営校と異なる場合がございます。詳しくは TAC 提携校へお問い合わせください。

1 欠席した場合のフォロー

講義に欠席した場合は以下の欠席者フォロー制度をフルに活用してください。

欠席した場合のフォロー方法	サービスの名称	サービスの内容
1. 欠席した講義を他のクラスに出席して受講する	クラス振替出席フォロー ※テスト類の採点も受けられます。	締め切りクラスを除き会員証とテキスト等をお持ちいただければ、ご希望の校舎・クラスで講義が受けられます。(お手続きは不要)
2. 欠席した講義をビデオブースで受講する	ビデオブース振替フォロー(有料) ※テスト類の採点も受けられます(答案は校舎窓口に提出)。	各校舎のビデオルーム内で講義を視聴できます。[要予約、有料¥500(税込)]詳細は各校舎にお問い合わせください。
3. ご自身のパソコンやスマートフォン・タブレット端末で Web 通信を受講する	Webフォロー(本科生は標準装備) ※テスト類の採点も受けられます(答案は校舎窓口に提出)。	Web通信講座の講義をご自身の端末で視聴できます。詳細は通信メディア編「TAC WEB SCHOOL 利用方法」をご覧ください。

1. 他のクラスに出席する…「クラス振替出席フォロー」

登録したクラスの講義を欠席した場合、同一コース、同一内容の講義に限り、別クラスの講義に出席できます。

※テスト類(ミニテスト、実力テスト、答練、演習等)の採点・添削も受けられます。ただし、答案の返却は出席された校舎・クラスでの返却となります。

※クラス振替出席フォローは、受講地区を問わず可能ですが、登録人数の多いクラスによっては、振替出席をご遠慮いただく場合がございます。予めご了承ください。

2. 欠席した講義をビデオブースで受講する…「ビデオブース振替フォロー」

欠席された講義を各校ビデオルーム内の個別ブースにて、視聴することができます。予約した校舎のビデオルームでご視聴ください。受講・予約の方法は、TAC WEB SCHOOL をご参照ください。

◇有料 [1回につき 500 円 (税込)]、完全予約制 (当日予約は不可) となります。

◇視聴開始日は、各日程表をご覧ください。

※テスト類(ミニテスト除く)の採点・添削も受けられますが、通常的答案返却よりもお時間を要する場合があります。予めご了承ください。答案は受付窓口にご提出ください。

3. Webフォロー

欠席された講義を、インターネットを利用することによって、フォローすることができます。

◇対象コース：各本科生・パックス生

◇料金：当講座は、Webフォローは標準装備（無料）となります。

◇Webフォローをご利用になる場合は、お申込みの前に必ず下記 TAC ホームページ内「TAC WEB SCHOOL」にて動作環境および、無料デモ体験版の動作をご確認ください。

<https://www.tac-school.co.jp/wsportal/>

◇Webフォローの場合、教育訓練給付制度ご利用の方は、出席扱いになりませんのでご注意ください。

※テスト類（ミニテスト除く）の採点・添削も受けられますが、通常的答案返却よりもお時間を要する場合があります。予めご了承ください。答案は受付窓口にご提出ください。

2 もう一度講義を受講したい場合

◆クラス重複出席フォロー

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を再受講することができます。

お申込みの講座や登録コースによって利用できない場合がございます。予めご了承ください。また、利用方法等が各校舎によって異なる場合がございますので、詳細は各校受付に必ずお問い合わせください。

1. **対象コース**：総合本科生 Wide (+Plus)・総合本科生 Basic (+Plus)・総合本科生 (Plus)・速修本科生
2. **対象講義**：クラス重複出席フォローは導入編・講義編のみ（実力テストは除く）。
各本科生はいずれも、直前編（法改正～総合答練）はクラス重複出席フォロー対象外となります。
3. **回数**：総合本科生 Wide (+Plus)・・・全 69 回
総合本科生 Basic (+Plus)・・・全 54 回
総合本科生 (Plus)・・・全 46 回
速修本科生・・・全 35 回
4. **利用方法**：2つの方法でご利用できます。
 - (1) 他のクラスに出席して重複受講する（クラス重複出席フォロー）。
 - (2) ビデオブース重複フォロー（有料・要予約）で重複受講する。
ビデオブース受講のルールや予約方法などは、TAC WEB SCHOOL をご参照ください。

3 答案の採点および成績発表について

1. 答案返却について

答練・演習の成績結果は、約2週間後にTAC WEB SCHOOLのマイページより確認できます。

【通学メディア】
ビデオブース講座編

※TAC 提携校での各種サービス等は、TAC 直営校と異なる場合がございます。詳しくは TAC 提携校へお問い合わせください。

1 答練などの受講、答案の採点および成績発表について

1. 答練等の受講について

ご視聴いただく講義は解説講義のみとなります。

受講に際しては、以下のいずれかの方法で解答し、その後、講義をご視聴ください。

- (1) ビデオブースで解答
- (2) 自習室にて解答
- (3) 自宅に問題を持ち帰って解答

2. 答案の提出・返却について

(1) 答案の提出について

答案の提出は、各校舎の受付窓口へお願いいたします。

お申込みの講座や登録コース、受講形態によっては自己採点していただくものがございます。詳しくは**通学メディア・通信メディア共通編「3 演習・答練について」**をご確認ください。

(2) 答案の提出期限について

お申込みの講座や登録コースによっては各答練に提出期限がある場合がございます。提出期限については、**通学メディア・通信メディア共通編「7 各種サービス提供期限一覧」**にてご確認ください。

(3) 答案の返却について

答練・演習の成績結果は、約2週間後より TAC WEB SCHOOL のマイページにて確認できます。

※お申込みの講座や登録コースによっては、各校舎受付窓口にて返却する場合もありますので、詳細は受付窓口でご確認ください。

※お申込みの講座や答練内容によっては、成績表のみの返却とさせていただきます。予めご了承ください。

(4) 返却答案の保管期限

返却答案の保管期限を講座ごとに定めています。保管期限を過ぎた答案は処分いたしますので、各自お早めにお持ち帰りください。保管期限につきましては、**通学メディア・通信メディア共通編「7 各種サービス提供期限一覧」**にてご確認ください。

2 答練・演習の教室振替について

答練・演習は教室受講生と一緒に受けてみたいという方のために、実力完成答練・総合答練に限り、ビデオブース受講から教室受講に振替できる制度です。

●地区：教室講座開講地区のみ

お手続は不要です。

会員証を持参の上、教室講義に出席してください。日程は教室講座日程表で確認の上、ご希望の校舎・クラスで受講してください。

※定員に達したクラスについては、振替受講をお断りするケースがあります。詳細は各校までお問合せください。

※採点後の答案は、「**1**答練等の受講、答案の採点および成績発表について」に準じて返却致します。

3 もう一度講義を受講したい場合

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を再受講することができます。

お申込みの講座や登録コースによって利用できない場合がございます。予めご了承ください。また利用方法等が各校舎によって異なる場合がございますので、詳細は各校受付に必ずお問い合わせください。

1. **対象コース**：総合本科生 Wide (+Plus)・総合本科生 Basic (+Plus)・総合本科生 (Plus)・速修本科生

2. **対象講義**：ビデオブース重複フォローは講義編のみ（実力テストは除く）。

各本科生はいずれも、直前編（法改正～総合答練）はビデオブース重複フォロー対象外となります。

3. **回数**：総合本科生 Wide(+Plus)・・・全69回

総合本科生 Basic (+Plus)・・・全54回

総合本科生 (Plus)・・・全46回

速修本科生・・・全35回

4. **利用方法**：ビデオブース重複フォロー（有料・要予約）で重複受講する。

ビデオブース受講のルールや予約方法などは、「TAC利用ガイド」教室講座・ビデオブース講座編をご参照ください。

※一回あたり500円（税込）の利用料金がかかります。

※ビデオブースのご利用には、事前に予約が必要です。

 MEMO 

【通信メディア】
共通編

※TAC 提携校での各種サービス等は、TAC 直営校と異なる場合がございます。詳しくは TAC 提携校へお問い合わせください。

1 教材発送について

1. 教材等の到着日

送付日程表記載の教材発送日は、TACから出荷する日付です。受講生の皆さんの自宅への到着は、地域によって異なりますが、目安としてTAC発送日の1日～4日後となります。

お届けの際にご不在の場合は、「不在連絡票」が入れられますので、ご確認の上、教材をお受取りください。

なお、初回発送日以降に申し込まれた方には、経過分をまとめて発送いたします。

※通信講座の受講生に向けた、出荷荷物番号が確認できるサービスもご用意しております。

TAC WEB SCHOOLをご確認ください。

2. 教材等の確認

毎回「送付明細表」を添付しておりますので、教材等がお手元に届きましたら、まずは内容のご確認をお願いします。

3. 教材発送に関するお問い合わせ

教材の発送漏れ、教材の乱丁・落丁等がありましたら、発送日より1ヶ月以内に送付明細表に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

※お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOLをご確認ください。

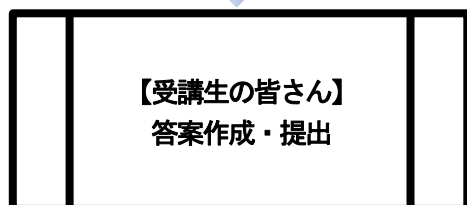
なお、会員証記載の有効期限後の請求には応じられません。予めご了承ください。

2 答案添削の流れ

1. 添削システム



送付日程にしたがって問題が送付されます。



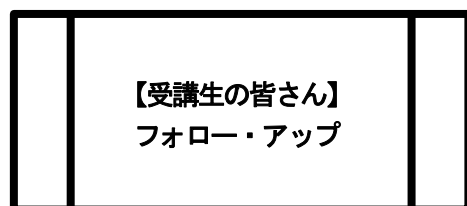
計画的に学習し、必ず答案を提出しましょう。

※最終提出締切日（**通学メディア・通信メディア共通編「7各種サービス提供期限一覧」**参照）を過ぎますと、採点はいきませんので厳守してください。



提出された答案は、採点してマイページに成績表を掲載します。

■成績表掲載までの目安は、TAC到着後、約2週間です。早い時期の提出については、一定の母集団となるまで掲載を見送らせていただくケースがあるため、1カ月程度となる場合があります。



お手元に届いた解答・解説とマイページに掲載された成績表で、フォロー・アップをしっかりと行ってください。

2. 答案作成上の注意

(1) マークシート答案

- ①マークシート答案の作成は、必ずHBかBの鉛筆またはシャープペンシルで解答してください。それ以外の筆記用具（ボールペンや万年筆、色鉛筆など）で解答されているものは採点処理できません。
- ②会員番号・氏名・受験地区等の記入漏れや記入ミス・マークミスがあった場合、成績表が正しく表示されないことがございます。ご記入には十分ご注意ください。

3. 答案最終提出締切日

各種答練・演習には最終提出締切日がございます。**通学メディア・通信メディア共通編**
「**7**各種サービス提供期限一覧」をご確認ください。

4. 答案郵送の方法

教材送付時に同封されている専用の返信用封筒に切手を貼って提出してください。
専用の封筒がお手元にない場合には、市販の封筒でも構いません。
下記送付先を明記してください。その際は、表に答案在中と赤書してください。

〒 101-8383 東京都千代田区神田三崎町 3-2-18
T A C通信教育部 行

5. お問い合わせ

答練・演習の答案の到着状況に関するお問い合わせは、T A C通信教育部・答案管理担当までお願いします。

通信生答案の提出状況確認に関するお問い合わせ先（公開模試を除く）

03-5276-8534

10 : 00 ~ 17 : 00 土日・祝日除く

3 学習サポート機能

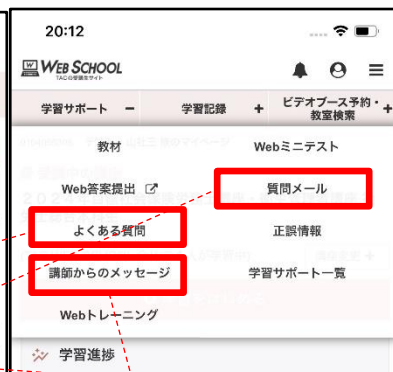
TAC WEB SCHOOL では様々な学習サポート機能で、受講生と講師による双方向のコミュニケーション学習を可能にします。メールで疑問点を質問できる「質問メール」、学習上よくある質問をデータベース化した「よくある質問」、学習のポイントや応援メッセージが掲載される「講師からのメッセージ」などの機能があり、フォロー体制が万全です。

※お申込みいただいている講座・コースにより、ご利用いただける機能は異なります。

[パソコン画面]



[スマートフォン画面]



◆よくある質問

疑問点や不明点があったら、まずは「よくある質問」をご覧ください。一般的に多い質問や他の方がすでに質問した事項をデータベースに集めてありますので、疑問に思う項目を探すことができます。

◆質問メール

学習上の疑問点など質問したい場合、いつでもメールで質問が出来ます。疑問点や不明な点は早めに解決することが大切です。講師またはスタッフがわかりやすく丁寧にお答えします。
※回答もマイページ上でご確認ください。

◆講師からのメッセージ

講師から学習に関するポイントや本試験時の心構えなど、様々なメッセージが届けられます。講師からの熱いアドバイスやメッセージに学習のモチベーションが上がることも間違いなしです。

1. ご利用方法

学習サポート機能はTAC WEB SCHOOLのマイページよりご利用いただけます。マイページ登録をまだ行われていない場合は、[<http://portal.tac-school.co.jp>]にアクセスし、→[ログインページへ]→[マイページ登録]と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

2. 注意事項

TACでは学習サポート機能の操作方法につきましてはサポートしております（**お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOLをご確認ください**）が、それ以外の内容（パソコンの使い方・故障・プロバイダーへの接続不具合等）につきましてはサポートいたしかねますので、直接メーカーやプロバイダーにお問い合わせください。

4 スクーリング

対象となる通信メディアの受講生が、TAC各校舎で開講されている教室講座に出席できる制度です。同じ目的を持ったライバルと顔を合わせる良い機会ですので、ぜひご活用ください。

なお、ご利用の際は必ず会員証と教材をご持参の上、直接ご希望の教室にお入りください。

◆ご利用の際は必ず会員証と教材をご持参の上、講義を実施する教室に直接お入りください。

なお、e会員証ではスクーリング他、TAC各校舎でのサービスを受けることができません。受付窓口にて会員証の発行を受けてください。

◆スクーリングには、利用回数に上限があります。

◆スクーリングをご利用の際は、各校舎の教室日程をご確認いただき、必ず会員証と教材をご持参の上、受講してください。

教室講座の日程表は、TACのホームページ等にてご確認ください。

予約は不要ですが、締切りクラスについては出席をお断りすることがあります。また、日程はやむを得ず変更される場合もございます。事前にTAC各校舎へお問い合わせください。

◆スクーリングで答練に参加する場合は、マークシートの「通信スクーリング利用者欄」にマークしてください。教育訓練給付制度をご利用の方は、マークがない場合、提出率に加算されませんのでご注意ください。なお、白紙答案は提出と認められませんのでご注意ください。

◆公開模試の会場受験はスクーリングの利用回数にはカウントされません。

対象コース	出席可能回数	備考
1.5年本科生(Plus)(2年目)	14回	※希望の講義・答練に参加できます。
総合本科生Wide(+Plus)		
総合本科生Basic(+Plus)		
総合本科生(Plus)		
速修本科生		

巻末

※TAC 提携校での各種サービス等は、TAC 直営校と異なる場合がございます。詳しくは TAC 提携校へお問い合わせください。

ご存知ですか? TAC会員なら受講料が5%OFF!

NEXT割引

5%
OFF

こんな人に
オススメ

- 学習した知識を活かしダブルライセンスを狙いたい
- 上位資格をめざし更なるステップアップをしたい
- 時間の確保ができる今新たな資格に挑戦したい

TACでは、他の資格に意欲的に挑戦する受講生の方々を応援します。
当割引制度は、次の資格講座を受講する際に通常受講料の5%OFFで
お申込みできる制度です。多くのTAC会員が活用している当制度を
ぜひご利用ください。

お申込みは受付窓口または  **受付** で!

TACお申込みサイト

対象者・
対象コース

- 「0」または「9」で始まる10桁の会員番号をお持ちのTAC会員の方で、且つ2014年4月1日以降のTACのお申込履歴がある方が対象となります。
- NEXT割引は各資格講座の各受講メディアの「本科生」「パック生」「コース生」を対象とさせていただきます。NEXT割引の対象になるかどうか不明の場合は各校受付窓口へ直接お問い合わせください。

利用方法

- 各校受付窓口でお申込みされる際は、会員証をご持参ください。
- e受付でお申込みされる際は、登録手続きが必要となります。また、割引適用には条件があります。詳細はe受付サイトの「割引について」をご確認ください。
- 郵送でお申込みされる際は、必ず会員証のコピーを封書に同封してください。

注意事項

※同一講座内の再受講や継続受講で当割引制度を利用することはできません。またTACで実施する他の割引制度との併用はできません。なお、「早期申込割引」などの、どなたでもご利用いただける期間限定の「キャンペーン受講料」との併用は可能です。

※NEXT割引の対象者および割引率は、予告なく変更となる場合がございます。

※すでにお申込みされた講座・コースについて、遡っての返金等の対応はいたしかねます。

資格の学校 **TAC**

2021年10月現在

❖ お問い合わせ先一覧 ❖

「TAC利用ガイド」「講座別受講ガイド」「TAC WEB SCHOOL」等をご覧の上でご不明な点がございましたら、お手数ですがお問い合わせをお願いいたします。
 なお、よくあるお問い合わせをまとめたサイトもご用意していますので、ご参照ください。

お問い合わせ窓口一覧

<https://www.tac-school.co.jp/toiawase>

⇒



よくあるご質問

<https://faq.tac-school.co.jp/support/list/web/index.html>

⇒



お問い合わせ内容	お問い合わせ先	営業時間 ※
教材内容、学習内容の質問に関して	通学メディア・通信メディア共通編「 ⑤ 質問・相談について」をご参照ください。	
TAC WEB SCHOOL の操作方法に関して	0120-065-355	月～土・祝 10:00～17:00 ※日曜休業
通信講座の教材発送（発送日確認、落丁お取替え）に関して	0120-509-194	
通信添削答案提出状況、教育訓練給付制度提出対象答案に関して	03-5276-8534	月～金 10:00～17:00 ※土日祝日休業
受講申込に関して	各校受付 TAC MAPを参照してください。 ※インターネット申込はこちら https://ec.tac-school.co.jp/	※校舎により営業時間が異なります。詳細は各校舎のHPをご確認ください。
各講座パンフレットの請求に関して	TACカスタマーセンター 0120-509-177	10:00～17:00
TAC出版書籍のご購入に関して	TAC出版 オンラインストア https://bookstore.tac-school.co.jp/	—

※電話による学習内容の質問は受け付けておりません。

※営業時間は変更となる場合もございますのであらかじめご了承ください。

TAC MAP (2026年3月現在)

札幌校 〒060-0063 札幌市中央区南三条西4丁目8番地2 アーバン札幌ビル2F ☎ 011(242)4477(代)	仙台校 〒980-6027 仙台市青葉区中央4丁目6番1号 SS30 2F ☎ 022(266)7222(代)	水道橋校 〒101-0062 千代田区神田駿河台2-9-17 KM駿河台ビル5F ☎ 03(6387)1111(代)	新宿校 〒160-0023 新宿区新宿西1-21-1 明宝ビル9F ☎ 03(5322)1040(代)	早稲田校 〒169-0071 新宿区戸塚町1-101-16 早稲田校ビル ☎ 03(5287)4940(代)	池袋校 〒171-0022 豊島区南池袋1-19-6 オリックス池袋ビル6F ☎ 03(5992)2850(代)
渋谷校 〒150-0031 渋谷区桜丘町31-15 JMFビル渋谷02 5F ☎ 03(3462)0901(代)	八重洲校 〒104-0031 東京都中央区京橋1-12-2 住友生命八重洲ビル1F ☎ 03(6228)8501(代)	立川校 〒190-0012 立川市曙町1-14-10 井門立川曙町ビル ☎ 042(528)8898(代)	中大駅前校 〒192-0351 八王子市東中野2-6-1 ☎ 042(678)7210(代)	町田校 〒194-0022 町田市森野1-14-17 西武町田店6F ☎ 042(721)2202(代)	横浜校 移転オープン 〒221-0835 神奈川県横浜市中区2-23-2 TSプラザビルディング14F ☎ 045(451)6420(代)
日吉校 〒223-0062 横浜市港北区日吉町1-5-21 ☎ 045(560)6166(代)	大宮校 〒330-0854 おいし市大宮区新本町1-10-17 シー・大宮サウスウイング4F ☎ 048(644)0676(代)	津田沼校 〒275-0016 習志野市津田沼1-23-1 イオンモール津田沼North3F ☎ 047(470)1831(代)	名古屋校 〒453-0014 名古屋市中村区則武1-1-7 NEWNO名古屋西7F ☎ 052(559)5555(代)	京都校 〒600-8421 京都市下京区小橋通烏丸西入電停南159-1 JRE四条烏丸センタービル3F ☎ 075(351)1122(代)	梅田校 〒530-0015 大阪市北区中津島2-4-12 梅田センタービル4F ☎ 06(6371)5781(代)
なんば校 〒542-0070 大阪市中央区難波2-1-2 大塚生命難波ビル2F ☎ 06(6211)1422(代)	神戸校 〒651-0087 神戸市中央区南港通6-1-10 リッツ・ホテル神戸三宮ビル4F ☎ 078(241)4895(代)	広島校 〒730-0011 広島市中区基町11-10 各社広島駅前ビル4F ☎ 082(224)3355(代)	福岡校 〒810-0001 福岡市中央区天神1-15-6 鏡ビル2F ☎ 092(724)6161(代)		

【TAC提携校】

群馬校 中央総合学院内 〒371-0805 前橋市南町3-14-1 JR前橋駅南口より徒歩2分 ☎ 027(226)1823(代)	富山校 富山情報ビジネス専門学校 〒939-0341 富山市三ツ木578 B館ラウンジセンター内 JR小坂駅北口より徒歩8分 ☎ 0766(55)5513(代)	金沢校 エルアンドエルシステム北陸 〒921-8044 金沢市米町7-28-1 JRE金沢西駅より徒歩3分 ☎ 076(245)7605(代)	岡山校 西穴吹カレッジサービス 〒700-0023 岡山市北区駅前町1-8-18 イコニックビル5F JR岡山駅東口より徒歩3分 ☎ 086(236)0225(代)	福山校 穴吹カレッジ キャリアアップスクール 〒720-0066 福山市三ツ木30-1 福山駅南口サンステーションテラス福山3F JR福山駅より徒歩3分 ☎ 084(991)0250(代)	高松校 西穴吹カレッジサービス 〒760-0024 香川県高松市長寿町11-6 カーニャプレイス高松ビル2F (高松長寿町商店街内) JR高松駅より徒歩10分・琴電片原町駅より徒歩6分 ☎ 087(822)3313(代)
徳島校 穴吹カレッジ キャリアアップスクール 〒770-0832 徳島市寺島本町東3-12-7 マスビル3F JR徳島駅より徒歩1分 ☎ 088(653)3588(代)	大分校 学校法人 府内学園内 〒870-0839 大分市金池南1-8-5 府内エデュケーションビル3F JR大分駅より徒歩3分 ☎ 097(546)5224(代)	熊本校 税理士法人 東京会計グループ 〒860-0844 熊本市中央区水道町9-29 フォレストビル水道町 市電水道町電停より徒歩3分 ☎ 096(323)3622(代)	宮崎校 宮崎ビジネス公務員専門学校内 〒880-0812 宮崎市高千穂通2-2-27 JR宮崎駅より徒歩4分 ☎ 0985(22)6881(代)	沖縄校 移転オープン 専門学校那覇日ビジネス内 ●那覇校舎 〒902-0067 沖縄県那覇市安里1-1-53 モノレール牧志駅より徒歩3分 ☎ 098(864)2670(代) ●中部校舎 〒904-0032 沖縄県那覇市1-25-1	

最新の情報は
HPにてご確認ください。

TAC 校舎

検索



校舎ごとに営業時間等が異なります。詳しくは各校舎までお問い合わせください。